シャネル＆ストラヴィンスキー（2009）

COCO CHANEL & IGOR STRAVINSKY

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス　伝記
製作国 フランス
色彩 Color
時間 119分
初公開日 2010/01/16
公開情報 ヘキサゴン・ピクチャーズ
映倫 R18+

【解説】

「ドーベルマン」の鬼才ヤン・クーネン監督が、シャネルとストラヴィンスキーの愛憎の行方を描くラブストーリー。芸術家として互いを刺激しあい、愛を深めていく姿と、そこに秘められた最も有名な香水“Ｎ° ５”誕生の物語を華麗かつ官能的に綴る。ココ・シャネル役はシャネルのミューズとして広告モデルも務めている「ＮＯＶＯ／ノボ」のアナ・ムグラリス。一方、ストラヴィンスキー役には「アフター・ウェディング」のマッツ・ミケルセン。

1913年のパリ、シャンゼリゼ劇場。自作《春の祭典》の初演を迎えたストラヴィンスキーだったが、そのあまりにも革新的な音楽は観客に受入れられず、劇場はヤジと嘲笑で騒然となる。そんな中ただ一人、ココ・シャネルだけは今までにない斬新なスタイルに共鳴し、心震わせていた。それから７年後。シャネルは、デザイナーとして富と名声を手にしながら、最愛の男アーサー“ボーイ”カペルを事故で亡くし、悲しみに暮れていた。そんな時、家族と共にパリで苦しい亡命生活を送っていたストラヴィンスキーと出会う。彼の才能に惚れ込み、経済的援助を申し出るシャネルだったが…。

【クレジット】

監督	ヤン・クーネン	Jan Kounen	
製作	クローディー・オサール	Claudie Ossard	
	クリス・ボルズリ	Chris Bolzli	
原作	クリス・グリーンハルジュ	Chris Greenhalgh	『シャネル＆ストラヴィンスキー』（竹書房刊）
脚本	クリス・グリーンハルジュ	Chris Greenhalgh	
	ヤン・クーネン	Jan Kounen	
撮影	ダヴィド・ウンガロ	David Ungaro	
美術	マリー＝エレーヌ・スルモニ	Marie-Helene Sulmoni	
衣装	シャトゥーヌ	Chattoune	
	ファブ	Fab	
音楽	ガブリエル・ヤレド	Gabriel Yared	
出演	アナ・ムグラリス	Anna Mouglalis	ココ・シャネル
	マッツ・ミケルセン	Mads Mikkelsen	イゴール・ストラヴィンスキー
	アナトール・トーブマン	Anatole Taubman	アーサー“ボーイ”カペル
	エレーナ・モロゾーワ	Elena Morozova	カトリーヌ・ストラヴィンスキー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ナターシャ・リンディンガー	Natacha Lindinger	ミシア・セール
グリゴリ・モヌコフ	Grigori Manukov	セルゲイ・ディアギレフ
ラシャ・ブコヴィッチ	Rasha Bukvic	
ニコラ・ヴォード	Nicolas Vaude	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.